



おいざの町

夢に向かって ふみ出す一歩

やさしく かしく たくましく

2024年の合い言葉「チャレンジスイッチ オン！」

創立
150周年

令和6年度
四ツ屋小学校
学校報 No.5
令和6年5月2日

交通安全教室～自分の命を自分で守る～

26日、四ツ屋地区交通安全会の皆様、大曲地区交通安全協会戸堀会長様、大仙警察署員が見守る中、大曲中央自動車学校にて交通安全教室が行われました。

1・2年生は安全な歩行の仕方、3～6年生は、安全な自転車運転や点検の仕方、車のライトなどの働きについて、自動車学校職員の方が丁寧に指導してくださいました。運転コースを利用したリアルでダイナミックな交通安全教室は、どの学校でもできることではありません。また、四ツ屋地区交通安全会の皆様が、何度も往復して子どもたちの自転車を運搬してくださいました。命を守る貴重な体験ができたこと、そして温かいご協力をいただいたことに感謝申し上げます。

また、保護者の皆様には、自転車の搬入・搬出にご協力いただき、ありがとうございました。この後も、点検や声かけをよろしくお願いいたします。

警察官のお話によると、高校生のヘルメット着用率を上げるために苦慮されているとのことでした。令和5年4月1日より、すべての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用の努力義務が課されました。万が一事故にあった場合、頭部に致命傷を負わないためにも、かぶらせるよう（かぶるよう）努めたいものです。



塀があって、どんな車が来るか分かりにくいところです。

渡り始めに信号機が点滅したら戻った方が安全です。



学校を代表して、6年
さんへ自動車学
校の校長先生より修了証
が手渡されました。



自転車も車と同じです。「止まれ」
の標識では止まらなければなりません。

踏切でカンカン…と警報器が鳴っ
たら、渡ってはいけません。小さい
子は遮断機を簡単にくぐらせてしま
います。電車は思ったより速いスピー
ドで近づいてきます。

ゴールデンウィーク後半
事故や大きなけが等に気を付けてお過ごしください。
緊急連絡⇒教頭携帯